

2015 年度 松田康子氏 ピアノ 特別講義

1. 日 時 : 2015年 11月 4日(水) 10時00分～15時00分
6日(金) 11時15分～15時00分
2. 場 所 : A号館 424 教室
3. 対象学生【必修】 : 公開レッスン受講生 他聴講可(学内のみ)
4. 講 師 紹 介 : 松田 康子 氏

裏面参照

5. 講 義 概 要 :

～ 公 開 レ ッ ス ン ～

11月4日(水)

10:00	佐々木 美穂 (大4)	シューマン	幻想曲 op.17 第1・2楽章
11:00	藤井 里衣 (大4)	スクリャービン	ピアノソナタ 第5番 op.53
13:00	菊楽 美紀 (大4)	ラヴェル	ラ・ヴァルス
14:00	中島 玲美 (大4)	ブラームス	パガニーニの主題による変奏曲 op.35 第1集

11月6日(金)

11:15	東 未来 (大3)	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第31番 変イ長調 op.110 第1楽章
12:00	釜浦 有沙 (大3)	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第31番 変イ長調 op.110 第1楽章
13:30	石原 華子 (大3)	J.S.バッハ	平均律クラヴィーア曲集 第2巻より 第2番 ハ短調 BWV.871
		ショパン	練習曲 op.10-7
14:15	橋田 歌寿美 (大3)	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第31番 変イ長調 op.110 第1楽章

講師プロフィール

松田康子（まつだ・やすこ）

京都出身。13歳で大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。京都市立堀川高校音楽科から東京藝術大学、同大学大学院に学ぶ。伊奈和子、土肥みゆき、田村宏、永井進、園田高弘の各氏に師事。73年渡独。ミュンヘン音大でローズル・シュミットに師事。国家芸術家試験に最優秀賞で合格。78年ヴィットリオ・グイ室内音楽コンクール入賞。84年セルジュ・チュリビダック指揮ミュンヘンフィルとラヴェル「ピアノ協奏曲」で共演、キャリアを本格スタートさせる。88年・90年・94年・96年ベルリン・フィルハーモニーホールでのモーツァルト・ピアノ協奏曲ツィクルス（コンラート・ラッテ指揮）。89年ザルツブルクのモーツァルト週間でレオポルト・ハーガー指揮ウィーンフィルと共演したのをはじめ、ポーランド室内管弦楽団、北ドイツ放送響、ミュンヘンフィル、中央ドイツ放送響と共演。

このほかにもザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、イエナ・フィルハーモニー管弦楽団、パドヴァ室内管弦楽団、カッセル州立管弦楽団、バッハ・コレギウム・ミュンヘンなどの公演に招かれている。

リサイタルソリストとしてミュンヘン、モスクワ、ミラノ、ヤンゴンで演奏。

2011年にはゲーティンスティテュートの招待で、バングラデシュ、インドで演奏会、マスターコースを開く。

室内楽にも積極的に取り組んでおり、バイエルン放送響コンサートマスターのフロリアン・ゾーンライトナー、州立歌劇場管弦楽団首席チェロ奏者ペーター・ヴェットケ、バイエルン放送響元首席フルーティストのアンドラーシュ・アドリアンらとしばしば舞台を共にしているほか、2004年よりフランス、スペイン、イタリア、スロベニアでフランス人バイオリニストピエール・オマージュとデュオで演奏活動。

ブゾーニ、カサ・グランデ、ポルト、ポッツォーリ、サンレモ、アンドーラ、ピネロロなどの国際ピアノコンクール、トリオ・デ・トリエステ室内楽、ヴィットーリオ・グイといった室内楽コンクールの審査員を務める。ミュンヘンのR・シュトラウス音楽院、京都市立芸術大学を経て現在ミュンヘン音楽大学で教鞭を執る。